

## 平成 29 年度の実績

年 3 回の会議を開催。

### 【第 1 回】

日 時	平成 29 年 7 月 4 日 (月) 14 : 00 ~ 16 : 30
会 場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルーム A
内 容	<p><b>【講師による講演】</b></p> <p>今回は「今おさえておきたい障害福祉制度の動向～ますます必要となる地域の連携力～」です。地域共生社会の実現に向けての取り組みが動きだした中、注目すべき政策や実際にどのような支援が地域レベルで求められているのか等、今回の講演を一つのきっかけとして、各支援機関と地域とどのように連携し、つながっていくことが大切かなど、関係機関の皆様と考えられるようなご講義をいただきました。</p> <p><b>【講師】</b></p> <p>日本社会福祉士会 企画室長 さいたま市自立支援協議会 会長 遅塚 昭彦 氏</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>今回は、多職種でグループ分けを行いグループワークを実施しました。グループワークでは講演を受けての感想や意見、地域で必要な支援や取組み、今後のネットワーク会議で共有したいこと等の話し合いを行いました。</p> <p><b>【参加者からの感想等】</b></p> <p>グループワークの意見交換が大変勉強になりました。今の動きが理解できました。 多職種との連携にこのような場はありがたく思いました。 地域連携の必要性が分かった等の御意見をいただきました。</p>
 	

## 【第2回】

日時	平成 29 年 10 月 5 日(木) 14:00~16:30
会場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルームB
内容	<p><b>【講師による講演】</b></p> <p>今回は「地域のつながり、連携をより深めていくための活動を考える」です。 制度の垣根や福祉の枠にとらわれず地域に何が必要かを考え地域と協同して取り組まれている活動の話を聴き、自分達の地域づくりについて関係機関の皆様と考えられるようなご講義をいただきました。</p> <p><b>【講師】</b></p> <p>社会福祉法人福祉楽団常務理事 杜の家なりた施設長 在田 創一 氏</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>今回も、多職種でグループを分け、グループワークを実施しました。 講演を聞いて自分たちの地域でできることや地域の連携などアイデアを出し合い、10年後、20年後、自分たちの地域がどうなってほしいかを参加者のみなさんで話し合いました。</p> <p><b>【参加者からの感想等】</b></p> <p>地域のコミュニティづくりのために新しい取り組みをされるのは素晴らしいことだと感じた。 施設を軸とした地域づくりが広がっていく様子が聞けておもしろかったです。 分野や枠にとらわれない考え方の大切さを改めて考えさせられました。</p>
	

### 【第3回】

日時	平成30年3月6日(日) 14:00~17:20
会場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルームAB
内容	<p><b>【講師による講演】</b></p> <p>福祉施設の事業継続計画(BCP)について知り、どのような具体的なプランや対策を立てたらよいかを学ぶ中で、各支援機関と行政と地域とどのように連携し、つながっていくかについて考えました。</p> <p><b>[講師]</b></p> <p>1. 「跡見学園女子大学 教授 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会代表理事 鍵屋 一 氏</p> <p><b>【グループワーク】</b></p> <p>ワールドカフェ方式によるグループワーク</p> <p>1グループ4名 15グループに分かれてのワールドカフェ方式のグループワークの実施。事例を読み込みながら、教訓や気がかりな点をポストイットに記入する。</p> <p>意見交換→移動→意見交換→収穫→共有→まとめ</p> <p><b>【参加者からの感想等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今まで参加した中で最も充実していました。ありがとうございました。</li><li>・自分のこととして考えたのは初めてだったかもしれません。職場に持ちかえって共有します。</li><li>・この会議が無駄にならないようにしなくてはいけないと思います。</li><li>・ワールドカフェ方式は普段行っているようなグループワークより時間が経つのが早くコミュニケーションもとりやすかったです。</li><li>・事実を改めてみる機会となり、また災害対策について考えるきっかけとなりました。</li></ul>

